

2005年度のテーマは

「共に育む(共育)」

「体験・発見・冒険」をテーマにいろいろなことに挑戦した2004年度の阿南長期キャンプ

	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	9日目	10日目
朝	元気に出発!	どれ位泳げるか確認しました。	古墳の島・舞子島へカッターで遠征しました。	セーリング・クルーザーで伊島へディ・トリップ。	海洋センターから、3泊4日の橋湾1周カヌー・トリップに出かけました。1日目は高島、2日目は北の脇、3日目は野の島でのアウトティング(野外での宿泊生活)という大冒険を楽しみました。				グループ対抗のカッターレースで燃えました	ふりかえり
昼	阿南海洋センターに到着しました。まずはカヤックに挑戦しました。	ヨットで風の心地よさを堪能しました。							フリーチョイス	大阪に帰る準備をしました。 出発・解散
夜	ゲーム大会	旗作り	遠征準備	遠征準備	グループナイト	キャンプファイヤー	フリータイム	カウンシルファイヤー		

大阪YMCAは、1920年8月10日〜21日に兵庫県六甲山麓西宮北方、南郷山において、日本で最初の教育的な組織キャンプを開催しました。その時の記録には「都会を離れ、林間に暑を避け転地、自然に住む読書遠足、運動、遊戯等単純なる生活の中に心身の休養と訓練を計るのは人間自然の要求ではありませんか。(大阪YMCA100年史より)」と記載されています。

最初のキャンプから85年を迎える今夏も、YMCA キャンプの願いは、自然、環境、人びととの霊的な交わりの中で、「生きる力をともに育む」ことです。特徴あるキャンプの一つとして、「阿南長期キャンプ」の様子を、昨年実施された内容をリーダーの感想とともに、皆さまにお伝えします。

阿南長期キャンプのねらい

阿南の海の恵みを感じることで・・・
シーマンシップの獲得を目指します
本来の民主主義を学びます
自尊価値・生きる力を育みます
神の恵みを知り、愛する心を育てます

9泊10日の長い期間、キャンプ生活をじっくり楽しむことに、キャンプの醍醐味があります。一日一日の積み重ねが、グループの仲間、そしてリーダーである僕自身をも大きく成長させてくれました。

キャンプ当初、グループでの生活は決して居心地がよい環境ではありませんでした。初めての出会いにみんなが戸惑っていたんだと思います。

「仲間」の友情に感動!

波に流されたサンダル捜し

2004年度 阿南長期キャンプリーダー 人見 拓



しかし、長期キャンプだからこそ出来ることは、時間をかけて、たくさんさんのプログラムや自由時間を通して、仲間を一つにしていく過程を経ることができるといふことでした。そこには、普段の生活では味わうことのできない多くの出会いがありました。

みんなの力を一つにカッターで漕いで渡った“幻の浜”では子どもたちのさまざまに“柔軟な発想”に出会いました。“海水のお風呂”を作ろうと穴を掘っているメンバーのユニークな発想や、周辺に落ちていた枝を見つけると自分で“もり”を作り、海に潜って魚を捕まえようと

挑戦したメンバーの行動は、自然の神秘を肌で感じ、「やってみたい!」という気持ちの表れだと思えます。僕自身も一緒に試行錯誤しながらも、活動したことが鮮明に脳裏に焼きついていま

キャンプのメインイベントの一つに、カヌーでの橋湾一周がありましたが、本当のところ出発する直前まで達成できるか不安で一杯でした。なぜかという、体力的なこともありましたが、グループのみんなが達成しようという意識がまだ低いのではないだろうかと思っただけです。

しかし実際のところ、疲れた仲間がいると全体が進むスピードをゆるめたり、元気付けるために替え歌を歌ったり、座る位置を移動するなど、考えながら無事に達成することができました。



長いキャンプ生活です。体調を崩したり、友達とケンカしてしまったり、ホームシックにかかったり、つらいこともありましたが、それでもそれ以上に楽しいこと、自信がいたことがたくさんありました。その両方を各自が受け入れ、仲間と受け入れ合い、全員がひとまわり大きくなったと思います。

でも橋湾一周という、とても大きな夢を実現できなかったものと思います。そして何より一番印象に残っていることは、北の脇という砂浜で友達のサンダルが波に流されてしまったときのことです。グループの仲間全員で陽が沈み暗くなるまで、そして翌朝も時間があると海に入ってはサンダルを探しました。それはリーダーが何度止めてもやめることはありませんでした。

音楽ボランティア募集

—音楽の協働作業—

歌や演奏を通じて音楽の楽しさを他の人々と分かち合う活動です。音楽に国境はなく、音楽は喜びと癒しを与えてくれます。人々とともに、音楽活動を通して感動を分かちあうボランティアを募集しています。この活動の趣旨に賛同して下さる、音楽を愛し、音楽が自分の表現方法となっている人々の参加をお待ちしております。

- ・チャリティーコンサートの企画・運営
- ・ロビーコンサートの企画・運営
- ・器楽演奏、歌、合唱、ゴスペル、ミュージカルなど(民族音楽、邦楽、クラシック、ポピュラー、ジャズなどジャンルは問いません)

問合せ・申込み 大阪YMCA統括本部 内田
TEL 06(6441)0894
E-mail info@osakaymca.or.jp

7月18日は大阪YMCA「安全の日」～キャンペーンに応募しよう!～

大阪YMCAでは、屋外での活動の機会が多くなる夏を迎えるにあたり、毎年7月18日を大阪YMCA「安全の日」と定め、「生命」の大切さと、自分自身の「安全」と「他者」の安全を考える機会としています。

YMCA安全キャンペーンとして、次の通り作品の募集を行います。ふるってご応募下さい。

テーマ:「みんなに知らせたい身近な安全」

私たちは日常生活の中で、ヒヤッ!としたり、ドキッ!とした経験をすることがあります。日々の生活で気をつけていることや、心地よく、イキイキ、すくすく、安全に生活するために、日頃私たちがどのように安全に気をつけていったらいいのかなどを作品にしてください。みなさんの作品が安全意識を高めます。

テーマ

「みんなに知らせたい身近な安全」

募集作品 ポスター(サイズ、形自由)、イラスト、標語、川柳、作文、習字等

応募資格 どなたでも応募できます。

応募締切 9月9日(金)

長い夏休みに応募作品を作ろう!

賞品 入賞された方には賞品をご用意しております。

応募先 各YMCA

問合せ 大阪YMCA統括本部

TEL06(6441)0894